

夏バテや熱中症からペットを守る！

住まいの工夫・アイデア

今年も夏がやってきました！近年の夏は私たち人間にとって過酷な暑さですが、それは愛犬・愛猫たちにも当てはまるはず……。ペットと安全に夏を乗り切るためには、一体どんなことに気を付ければ良いのでしょうか。知っておきたい犬・猫の特徴や病気を防ぐための対策、住まいのつくりかたについて、獣医師と建築家の先生に伺いました。

取材・文／安藤小百合

知っておきたい！

犬・猫にとって夏はどんな季節？

お聞きした人



獣医師・鷺島祥子先生

大学卒業後、都内の動物病院にて3年勤務した後、アイペット損害保険株式会社へ入社。同社ウェブサイトの「ペットと私の暮らしメモ」では、愛犬・愛猫を健やかに育てるための飼いや、病気・症状、お金にまつわる知識などを連載している。

**犬・猫は暑さが苦手！
病気の可能性も多く潜む**

まず覚えておきたいのは、ワンちゃんやネコちゃんは基本的に暑さに弱い動物ということ。体が毛で覆われている上に、人間のよう汗をかいて体温を下げるのが上手くできないから

です。それにも関わらず、低い位置で生活しているので地面からの照り返しを受けやすく、人間よりもずっと暑い空気にさらされています。犬・猫にとって、夏は過ごしにくい季節なのです。ワンちゃんの中には特に暑さが苦手な子もいます。その代表は「短頭種（※）」。

犬は舌を出してハアハアと呼吸（パンティング）することで体温を下げますが、短頭種はその頭の特徴から呼吸が上手くできず、体温調節も苦手です。短頭種以外にも、心臓や呼吸器系の病気がある犬、シニア犬、肥満犬にも同じことが言えます。

体に負担が多い夏には、病気になる可能性も潜んでいます。特に多いのは、熱中症、皮膚炎、外耳炎。高温の中で長時間放置されて傷んだ食事を食べてしまい、食中毒になることもありま

す。このように夏は心配が多い季節ですが、飼い主が正しい知識を身につけてしっかり対策をすれば、安全・快適に過ごすことができます。それでは、夏にかかりやすい病気の概要と対策を見ていきましょう。

（※）短頭種：比較的鼻の短い犬のこと。鼻がつぶれているような顔つきで「鼻ぺちゃさん」の愛称で親しまれている。代表的な犬種は、ブルドッグ、ボストン・テリア、バグ、シー・ズー、チン、ボクサー、キャバリアなど。

夏にかかりやすい病気

食中毒

長時間置きっぱなしで傷んだご飯を食べてしまい、お腹を壊すことも。特にマイペースに食事する猫に多い。

外耳炎

皮膚炎と併発しやすい。耳垢がベタベタ、臭いがきつい、耳をかく、頭を振る仕草をするのは外耳炎のサイン。

皮膚炎

人間にあせもが増えるように、夏場は犬・猫にも皮膚トラブルが起こりやすい。皮膚には正常な状態でも細菌がすみついており、梅雨や夏などのジメジメした時期は特に細菌が活発になることが原因。特に犬に多く見られる。

熱中症

屋外だけでなく、室内や車内でもなることも。お留守番中は特に要注意。呼吸が荒い、体が熱い、よだれが多い、ソワソワと落ち着かない、朦朧と歩き回るのは熱中症のサイン。脇の下や内ももを冷やしつつ、すぐに病院へ。



夏の病気を防ぐには

必ずやっておきたい7つの対策

plan

7

plan 2 散歩は必ず涼しい時間に 地面が熱くない散歩コースを選ぶ

熱中症を防ぐために、夏場の犬の散歩は必ず涼しい時間を選びましょう。早朝5時くらいから散歩する人も多いですが、犬にとってはそれでも暑いくらいです。また、熱くなったアスファルトの上を歩いて肉球を火傷することもあるので、散歩コースはなるべく芝生や土の道を。散歩中の水分補給も忘れずに。

夏は、蚊が媒介して感染する「フィラリア症」の心配もあります。予防薬の投与を毎年欠かさずに行いましょう。

plan 3 除湿機で湿気を コントロールする

家の中で犬・猫が皮膚トラブルを引き起こす原因は「湿気」です。ジメジメしがちな家は、除湿機を使って湿気をコントロールしましょう。

人と同じように、犬・猫もハウスダストやダニ、花粉にアレルギーがある子もいます。暑い時期は特にノミも活発に活動するので、あらかじめ予防薬を飲ませるのはもちろん、室内を抗菌するなどの対策をしておきましょう。

plan 5 犬用の クールアイテムを活用する

散歩時に犬用のネッククーラーやクールウェアを着せてあげることも、熱中症の予防に効果的です。特に毛が少ない犬や毛がない犬（ヘアレスドッグ）は皮膚に直接紫外線が当たってしまうので、UVカットウェアなどでの対策が必須です。



ホームネットワークシステムHDペットカメラ（パナソニック）

plan 7 ペット家電を 活用する

近年は、自動給水機、お留守番中の様子をスマートフォンから見守れるペットカメラ、カメラ搭載の自動餌やり機など、不便や不安を解消してくれるハイテク家電が続々登場しています。安心・安全で快適なペットライフを送るために、このようなグッズも積極的に取り入れてみると良いでしょう。

plan 1 エアコンは常時ON!

夏場は必ずエアコンをつけて、室内を涼しく保ちましょう。光熱費を気にして外出時はエアコンをつけない家が多いですが、想像以上に室温が上がり、お留守番中の犬・猫には苦痛です。「窓を開けたり、扇風機をつけたりすれば大丈夫だろう」と考える飼い主も多いですが、それでは全然涼しさが足りません。一般的にエアコンの温度設定は22～26℃が良いと言われていますが、犬種や猫種によって心地よい温度は異なります。室内にあたたかいベッドとひんやりマットを両方置くなど、犬・猫が体調や気分に合わせて場所を選べるようにしましょう。



plan 4 水飲み場をたくさん設置し ご飯と水はこまめに替える

ネコちゃんがいる家は、猫の通り道に水飲み場を数カ所設置しましょう。猫の先祖は砂漠で生活していた動物なので、本来はあまり水分をとらなくても生きていける体質。とはいえ、水分不足は熱中症や泌尿器疾患につながりますから、少しでも多く飲ませたいものです。動線以外の場所に水を置いておいてもわざわざ飲みに行かないので、移動ついでにサッと飲めるよう動線上に点在させるのが効果的。水温は常温でOKですが、食中毒防止のために水もご飯もこまめに入れ替えましょう。

ちなみに、猫がなかなか水を飲んでくれないときは給水方法を工夫してみましょう。器の水は飲まなくても、蛇口から流れる水や噴水のように湧き出る水なら飲む場合があります。

plan 6 サークルは 涼しい場所に置く

サークルやクレートは風通しの良い場所に置きましょう。日光が当たる窓辺は温度が上がってしまうのでNG。やむを得ず窓辺に置く場合は、遮光カーテンなどをつけて直射日光が当たらないように工夫してください。涼しいと言ってもエアコンの風が直接当たるのは体に悪いので、エアコン直下は避けましょう。

夏の暑さからペットを守る おすすめの建材・設備は？

前頁で、夏が苦手な犬・猫のために日常生活ですべき対策が分かりました。では、住まいはどうすれば？
ペット共生住宅の第一人者・前田敦さんに建材・設備の工夫を伺いました。

お聞きした人



建築家・前田 敦さん

一級建築士事務所・前田
敦計画工房合同会社代表。
1990年に建築設計事務
所を開設。ペット共生住
宅の設計監理に積極的に
取り組み、メディアでの
紹介も多数。

エアコンのエネルギーロスをなくす 建材や設備を導入しよう

暑さ対策のすべてを建築ではまかなえないので、暑い日はエアコンを必ず常時ONに。そこで必要なのが、エアコンのエネルギーロスを減らす建材・設備です。ポイントは「断熱に隙間をつくらない」「空気の流れをつくる」の2点。電気代の節約にも。

断熱材を施す

エアコンのエネルギーロスを少なくするには、住宅の種別を問わず、床・壁・天井・床下の4面が断熱材で包まれている必要があります。戸建てなら屋根・壁・床下に、マンションで上下階があるなら壁のみに断熱材を施します。断熱材には種類があります。木造住宅のように柱の間に断熱材を入れる場合は、「高性能グラスウール」「ロックウール」「セルローズファイバー」「発泡ウレタン」を用います。これらは防音性能も高く、ペットの鳴き声が外に漏れるのも防ぎます。鉄筋コンクリート造のマンションには、「硬質発泡ウレタン」を吹き付けます。昔は20mm程度が標準でしたが、現在は40mm以上と厚めにするのが主流です。古い家をリフォームする場合は、断熱材を充填し直すようにしましょう。



シックハウスやアレルギーの原因となるVOCを吸着・分解除去する自然素材の断熱材もある。
(コスモプロジェクト「羊毛断熱材サーモウール」)

複層ガラスの窓を採用する

住宅で一番熱損失が大きいのは窓なので、窓の断熱対策はマストです。シングルガラスの窓ではとても夏の猛暑や冬の寒さに対応できないので、断熱効果の高い「複層ガラス」の窓を採用しましょう。基本的にはペアガラス(2重ガラス)、暑さ寒さが厳しい地域や、可能な場合にはトリプルガラス(3重ガラス)を。北海道はトリプルガラスが標準です。特殊な金属膜で表面をコーティングした「Low-E 複層ガラス」など、遮熱性能がより高い商品を使うとベストでしょう。

なお、マンションの窓は共用部にあたり、自分で交換することができません。その場合は、内側にペアガラスの内窓を取り付けましょう。複層ガラスや内窓を採用すれば、断熱材と同様に防音効果も得られて一石二鳥です。



内窓なら、今ある窓の内側に取り付けるだけ。マンションはもちろん戸建てにも。(右・LIXIL「インプラス」/左・YKK AP「マドリモ」)



湿気対策を考えた建材や設備を使おう



調湿効果のある壁材を採用する

梅雨から夏のシーズンは、湿気対策も重要。調湿のカギを握るのは、家の面積の多くを占める「壁」と「天井」です。

オススメは、珪藻土、ホタテ、牡蠣殻、漆喰など、多孔質の材料を使った塗り壁材。中に小さな気泡状の穴がたくさんあるので、抜群の調湿効果を発揮してくれます。

しかし、珪藻土は非常にやわらかく、猫の爪でボロボロになることも。猫がいる場合は腰壁をつけて、猫の手の届かない壁の上部や天井のみに塗り壁材を使いましょう。どうしても塗り壁材を壁の下部まで使いたいなら、天然水硬性石灰を使用した「シリカライム(株式会社シリカライム)」がオススメ。猫の爪も勝てないほどの硬さがあり、調湿効果と消臭機能もあるのでオススメです。

塗り壁材だけでなく、タイル状で取り付けが簡単な調湿壁も。(LIXIL「エコカラット」)

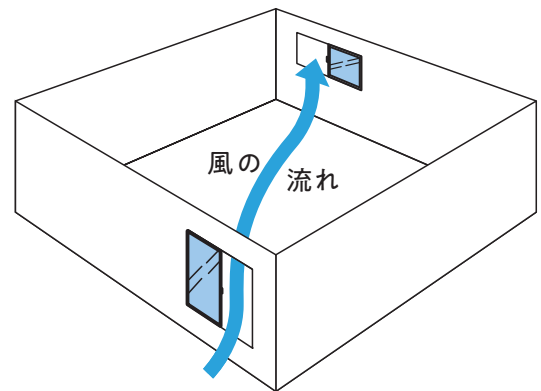


サーキュレーターを使う

換気や空気の循環を助けるために「サーキュレーター」を活用しましょう。空気を渦巻き状に送ってくれるので、窓が1カ所しかないなど空気のよどみが起こる空間には特に有効。エアコン効率もアップします。夏はファンを下に向けて下に溜まった冷たい空気を上に流し、冬はファンを上に向けて上に溜まった温かい空気を下に流すと効率的です。



昨今のサーキュレーターはデザイン性にも優れ、インテリアになじみやすい。

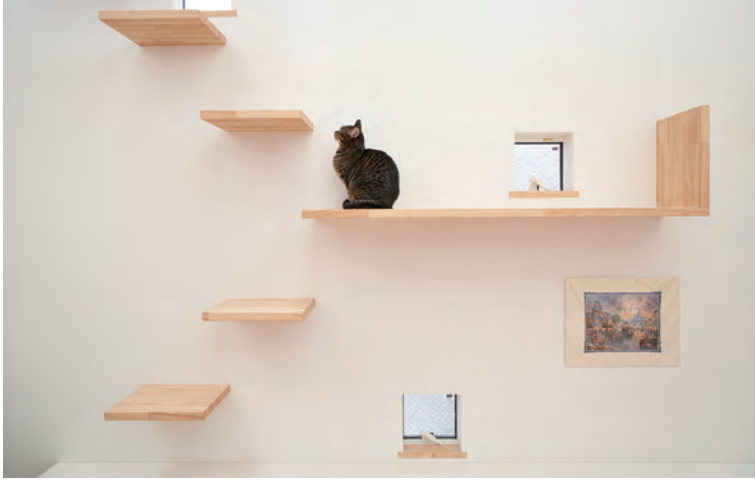


換気ができる・空気を循環させる窓の配置に

前述のとおり、夏を安全で快適に過ごすには、家の中に空気の流れをつくるのが重要です。これから家づくりやリフォームをするなら、効率的に換気できて、空気を循環させられる窓配置にしましょう。

一般的に、暖かい空気は上に、冷たい空気は下に行きます。その性質を活用して上下の2カ所に窓を設けると自然に空気の対流が起きて、部屋全体が効率的に換気されます。

また、平面的にも2カ所の窓は距離を離れた方が換気効率がアップしますので、部屋の対角に2カ所の窓を設けると良いでしょう。換気機能の優れた部屋は、特に夏の熱気が排出され、エアコンの効率が向上しますので省エネルギーが実現します。



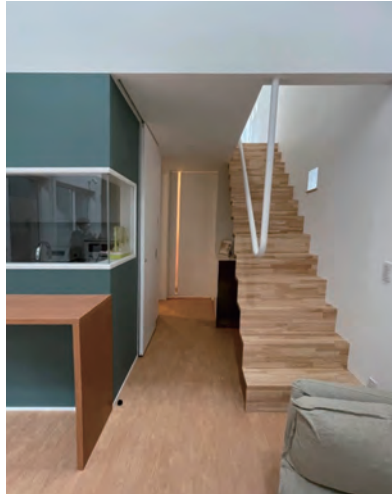
給水用の踊り場を設けた例。
小窓を付ければ外が眺められてお気に入りの場所になり、
水をよく飲むように。(© 前田敦計画工房)

キャットウォークやステップに 給水用の「踊り場」を設置する

猫はとても腎臓が弱い動物なので、積極的に水を飲ませてオシッコをさせる必要があります。そのために、水飲み場を猫の生活動線上に数カ所配置しましょう。オススメは、キャットウォークやキャットステップに給水用の「踊り場」をつくること。猫の通行を妨げないように給水皿を置くぶん踏板を広く取り、こまめに水を交換できるように飼い主の手が届く高さに設置しましょう。

食中毒を防ぐ！ キッチンに仕切りを

キッチンは犬・猫にとって家の中で一番危険な場所。誤って傷んだ食品や有害なモノを食べないように、犬・猫をシャットアウトする仕切りを付けましょう。犬には腰壁程度の高さの扉を、猫には基本的にクローズできるキッチンを採用します。全て壁で囲うと疎外感があるので、ガラス窓を付けるのがオススメ。クローズできないなら、折れ戸の付いた背面収納を設けて食品とごみ箱を一式収めましょう。



窓の付いた仕切り壁でクローズにしたキッチン。
左のようにアクセントカラーを入れる楽しさ。
(© 前田敦計画工房)

夏の光熱費を抑え、環境にも配慮した設備を

夏の間、常時エアコンをつけておくとなると、気になるのが光熱費。でもご安心を。
今は経済的な負担を抑えてくれるうえに、環境にも優しい設備がたくさんあるんです。

エネファームでお湯と電気をわが家で作る！

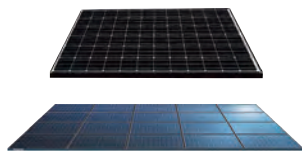


マンション用や寒冷地用、小型化タイプなど、導入の幅を広げるためのラインナップ拡充がはかられている。
(画像提供：一般社団法人日本ガス協会)

エネファームは、都市ガスやLPガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて発電する「家庭用燃料電池」システムです。自宅で作電するためロスが少なく、発電の際に発生する熱を給湯などに利用するので、省エネ・省CO₂に大きく貢献します。近年頻発する風水害等の自然災害にともなう停電時にも燃料電池の運転を継続し、そのまま発電を続ける機種も取り揃えており、万が一のときにも電気とお湯が使えて安心です。

▶▶ 太陽光発電

太陽光を使って発電するシステム。電気を自分の家で作るため電気代が安くなる上、余った電気は貯めたり売ったりできるのが特長。CO₂の排出量が少なく、環境にも優しい。



設置に向かない家もあるので、シミュレーションした上で導入を。
(画像提供：パナソニック)

▶▶ 蓄電池

蓄電池を太陽光発電と併用することで、大きな節電効果を発揮。昼間発電した電気を蓄電池に貯め、電気料金の高い時間帯に利用。災害などの停電時にも電気が使えて安心。



蓄電容量、寿命、サイズ、停電時出力量を確認してから購入を。(画像提供：パナソニック)

保存版

愛犬・愛猫を暑さから守る

厳選！ 建材・設備・アイテムリスト

Check!



夏の暑さから愛するペットを守る、お役立ちアイテムを集めました。
さらに詳しい情報は、QRコードからAMILIEのWebページをご覧ください。

文／三浦香代子



●空調
シャープ/ブラズマクラスターエアコン(N-Xシリーズ)
冷暖房に加え、ブラズマクラスターによる部屋の空気の浄化・消臭機能を搭載。スマホアプリと連携すれば、ペットに最適な制御を行う「ペットモード」の自動運転も可能に。



●空調
ダイキン/risora (SXシリーズ)
屋外から新鮮な空気を取り込んで換気しながら、加湿・除湿・冷暖房が可能なエアコン。こまめな温度・湿度管理をAI自動制御でき、夏も冬もペットと快適に過ごせます。



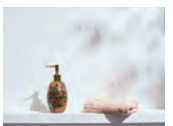
●空調
ユカリラ/ユカリラ
エアコンの風を床の下に送り、ふく射熱に変える冷暖房システム。エアコンの風が直接当たらないのでペットに優しく、毛やホコリが舞い上がらないので、空気もキレイなまま。



●壁材
LIXIL/エコカラット
加湿・除湿の両機能がある壁材。表面には空気を吸放出する孔(あな)があり、ペットのニオイや有害物質を吸着します。水拭き可能で、お手入れが簡単なのもうれしいですね。



●壁材
日進産業/ガイナ
遮熱・断熱に加え、遮音・消臭・空気の質改善効果もある塗材。外装に塗布すれば遮熱効果、内装に塗布すると断熱効果があり、暑さ・寒さの両方の対策ができます。



●壁材
関西ペイント/アレスシックイ
自宅の壁紙(クロス)の上から塗るだけで、ペットや生ごみのニオイなどの生活臭を吸着・浄化してくれる塗料。さらに抗菌・抗ウイルス、有害物質の吸着・除去作用も。



●サッシ
LIXIL/インプラス
アルミに比べて熱を伝えにくい樹脂でできた内窓。断熱・結露軽減・遮音・UVカット・侵入防止・光熱費節約などの効果があり、自分で体温調節のしにくいペットも安心。



●サッシ
YKK AP/マドリモ 内窓 プラマード U
今ある窓に取り付け、二重窓にできる内窓リフォーム。1窓あたり60分で取り付けが完了するのうれしいところ。ペットの苦手な暑さ・寒さ対策、鳴き声などの騒音対策に。



●サッシ
長尾木鋼/破れない網戸 SOLID-FLOW
ナイフやハンマーでも破れない、ステンレスメッシュの網戸。ロック機能があるので、窓を開けたままの外出や就寝も可能です。ペットに自然風を取り込みたいときにも。



●断熱材
コスモプロジェクト/サーモウール
天然繊維のバージンウールと特殊ポリエステルを原料にした国産の羊毛断熱材。結露やカビを防ぎ、シックハウスの原因となる有害物質やペットのニオイを除去してくれます。



●シェード
LIXIL/スタイルシェード
窓の外側に取り付け、日差しや西日を防ぐデザイン豊富なサンシェード。大切なペットを室内熱中症から守るだけでなく、エアコン効率を高め、光熱費の節約にも役立ちます。



●シェード
YKK AP/リモコンスリットシャッター
スリットをリモコンひとつで開閉できるシャッター。すだれのように外からの視線や日射しをカットしながら、ペットのために柔らかな自然風を取り込むことができます。



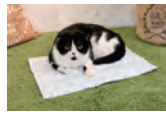
●フロアタイル
LIXIL/ラシッサ S
天然木の質感を感じられるフロアタイル。樹木ごとに質感が異なる「リアルフットフィール」は、素足で気持ちよく歩けます。抗菌効果があり、ペットのいる家庭にも安心。



●フロアタイル
リビエラ/セラミックタイル
木目調や天然石調などデザイン豊富なタイル。ペットが滑りにくい加工がされているので、愛犬・愛猫にも安心です。屋内壁や外壁とのトータルコーディネートも可能です。



●ひんやりマット
ペティオ/猫用マット 抗菌防臭クールファイバーマット
接触冷感生地「クリアル」を使用したファイバーマット。心地よい弾力と通気性があり、夏でも愛猫が快適に過ごせます。抗菌加工&丸洗い可能なので衛生面も万全です。



●ひんやりマット
ドギーマン/純アルミひんやりジェルマット ワイド
高純度アルミを使用したジェルマット。しっかり冷える純アルミ面と、ソフトに冷える不織布コート面の両面仕様。万が一のために誤飲を防ぐ苦み成分が配合されています。



●ペットバリカン
パナソニック/ペットクラブ犬用バリカン ER807PP
自宅セルフカットができる、犬用のバリカン。部分カット(約1mm)と、身だしなみカット(約3,6,9,12mm)が1台でできます。水洗いができるのでお手入れも簡単。



●ペットバリカン
大東電機工業/ヘアクリッパー MODEL 535Z-P
ペット専用の標準刃が装着されたバリカン。高速、低速のスピード調節ができ、長時間のカットでも疲れにくい軽量ボディ。パワフル駆動で低速でもよくカットできます。



●ペットバリカン
ペティオ/Self Trimmer コードレスバリカン
カット部位に合わせた4タイプのバリカン。コードレス(USB充電式)のため、小回りがきき、顔回りや足裏などの余分な毛をカットして、シルエットを美しく整えられます。



●ペットカメラ
パナソニック/HD ペットカメラ KX-HDN215-K
外出先からでもペットの様子をスマホで確認できるカメラ。いたずらされても倒れにくい転倒防止構造、カメラの角度を上下左右に動かせる首振り機能もあるので、安心です。



●ペットカメラ
TP-Linkジャパン/ Tapo C100 ネットワーク Wi-Fi カメラ
動きを検知するとアプリ経由で通知してくれる、屋内用の見守りカメラ。夜間に撮影可能な「ナイトビジョン」、不審者にアラームとライトで警告する「アラーム機能」も。

遮音性・衝撃緩和に消臭機能も 置くだけ吸着! カーペットタイル

STYLE KIT (サンゲツ)

裏面が吸着加工され、床に密着。はがしやすく繰り返し使用可能で、部分的に水洗いできる便利なカーペットタイル。掃除機でもずれにくく、粘着テープも大丈夫。柔らかい肌触りで、転んでも衝撃を緩和。生活音を吸収し、ダニやホコリの舞い上がりも抑制します。

人気の「ループ」に、さらに柔らかさとペット臭を軽減する消臭機能をプラスした「スタイルキット カット」。
希望小売価格(税抜) 2,080円/2枚
※1ケース10枚入:2枚単位での販売 サイズ40cm角
052-564-3314
<https://www.sangetsu.co.jp/pickup/stylekit/>



夏でも過ごしやすく

愛犬にもやさしい床材を集めました。

室内を裸足で歩くことが多い夏。快適に過ごせて愛犬の足腰にもやさしい、おすすめの床材をご紹介します

文/古田綾子

Floor



フローリングの見た目で高機能 汚れに強い特殊加工で快適空間に

ワンラブフロアⅣ (大建工業)

小型犬の肉球でも滑りにくいように特殊加工が施されたペット用床材。よだれや食べこぼし、猫の吐き戻しやおしっこにも配慮し、アンモニアなどの刺激でも変色や色あせが少ないのも特徴です。ひっかき傷がつきにくく、お手入れも簡単。美しくきれいな床面を保てます。

抜け毛がたまりにくいので、清潔感に包まれた空間に。見た目は普通のフローリングと変わりません。
ワンラブフロアⅣ (ミルベージュ)
35,500円/梱 (6枚・3.3㎡)
0120-787-505 <https://www.daiken.jp/>

耐久性、耐水性、防滑性、対候性、クッション性に優れています。安心の防災認定品で、コロナ禍でのエタノール消毒でもほとんど変色しません。
2,500円~/枚
光洋産業(株) 03-3252-1701
<http://www.koyoweb.com/>
アゼアス(株) 03-3862-9328
<http://www.azearth.co.jp/wamodan/>



ワンちゃんが滑りにくく、 耐久性能に優れた床材 貼るだけで洋室から和風モダン空間へ

ReFace Tile / リフェイスタイル (製造元: 光洋産業(株)、販売元: アゼアス(株))

MTシートタイプなら、フローリングに接着剤不要で貼りはがしでき、部屋の形に合わせてカッターで簡単に加工できます。クッション性があり、転倒時も衝撃を緩和します。毛が絡まらず、水拭きや掃除機でお手入れもカンタン。濡れた素足でも滑りにくく、人とペットに優しい床材です。



おしゃれな愛犬家にオススメ 木目デザインの洗えるカーペット

ロボフロア
LOBOFLOR ナチュラルズ (アスワン)

ぬくもりを感じる無垢板のような木目デザインで、見た目にもやさしいカーペット。滑りにくいので、ペットが足腰を痛めることなく安心。ゴシゴシ洗うこともできて、耐久性・衛生面を両立する優れたものです。



“冬は暖かく、暑い夏はサラリ”と過ごすことができるようになり、愛犬は一年中快適。ソフトな踏み心地のカーペットなので、ペットの爪の足音も気にならず、集合住宅にもおすすめです。8,900円/m²(税別) 06-6535-1651 <https://www.aswan.co.jp/>



ペットの足腰の負担を軽減 貼ってはがせるコルクタイル

コルクタイル コルオン
 (ウチヤマコーポレーション)

コルク材はシミになりにくく拭き取りやすい素材なので、ペットの粗相にも安心です。断熱性が高く冷暖房費を抑えることも可能。衝撃を和らげる弾性と滑りにくさがペットの足腰への負担を軽減。音を吸収する吸音性にも優れ、気になる鳴き声を抑えてくれます。

親会社の内山工業はコルクの製造から事業を開始。貼ってはがせるコルクタイルのほか、高品質で信頼できるアイテムがそろいます。03-5418-1824 <https://uchiyama-corp.co.jp/>

高性能で安全なコーティング剤で ペットの床滑りや爪キズを予防

AJパーフェクトコート プレミアム
 (ペットライフスタイル)

薄く塗るだけで、ガラスの薄膜が床・壁・家具などの表面をコーティング。床の滑りを防ぎ、愛犬の怪我を予防します。ペットのひっかきキズなどから素材を守り、水・油をシャットアウト。汚れはさっと水拭きするだけ。特別なメンテナンス不要で長期間効果が持続します。

耐熱性・耐薬品性が高く、木材、金属、皮革、紙など素材本来の風合いのままコーティング。
 18～20畳用、容量500ml 29,800円(税抜)
 03-6268-8612 <https://pet-lifestyle.co.jp/recommend/3.html>

